

5. まなびの魅力を伝える教科教室

中学は各教科ごとの専用教室と生徒の居場所となるHB（ホームベース）からなります。教科専用教室は各教科の資料などが常時見て触ることができ、まなぶことの魅力を生徒に伝える場になります。HBに隣接する教科教室は、各クラスのCR（クラスルーム）にもなります。

8年
(中2)
国語
教室

WC
特別
支援

英語
教室

すずらんの丘

児童会
生徒会

4. なんでもできる大きな教室

小学校の教室は通常の教室の約2倍の広さ。全員で、グループで、友達同士で共創的な授業が展開でき、自由にレイアウト可能な大きさです。

3. 教室をつなぐ光のプロムナード

ハイサイドライトから光が降り注ぐ空間です。9学年と特別教室を結び、授業や展示、活動が展開する場となり、子どもたち同士が直接触れ合って学習（共創）できます。

4年
CR
3年
CR

2F

創作アトリエ
キッチンスタジオ

理科
実験室

理数
教室

7年
(中1)
HB

WC
5年
CR

6年
CR

階段
ホール
WC

特別
支援

2年
CR
1年
CR

図書室

校長室

職員室

専用エリア

開放エリア

一般
玄関

音楽室兼用
ステージ

中アリーナ
(講堂)

スクール
バス乗り場

グラウンド

2. みんなで使う共用エリア

大アリーナ、中アリーナ、音楽室、創作アトリエ、キッチンスタジオ、音楽スタジオミーティングルームなどは学校と地域の人々とが互いにシェア（共創）できる場所です。

場所をシェアすることで、地域と学校の活動をつなぎます。

ICTを活用した予約システムを導入し、学校も地域も互いにスムーズに安全に活用できることを可能にします。

図3 新しい学校の実施設計報告